

手厚い、実習「企業内学校」

ものづくりのプロを育てるために、民間企業が設立した「企業内学校」が、若い世代に高い技術力を継承する場として注目されている。現場の技術者が指導者となり、機械加工や铸造といった技能実習に3年間で2000時間を充てる例もある。地元の工業高校の生徒らに実技講習を行うなど地域貢献の動きもみられる。(青木佐知子)

最前線

■実習2000時間
愛知県豊田市にあるトヨタ工業学園は、トヨタ自動車が設置した「企業内訓練校」だ。

職業能力開発促進法に基づき、都道府県から認定を受けた職業訓練を行う。生産・開発を担う若手技術者を育てることから通称「企業内学校」とも呼ばれる。学園には中学卒業者を対象とした3年制の高等部(約390人)と高校卒業者を対象とした1年制の専門部(約120人)がある。



旋盤の扱いを練習する生徒(茨城県日立市の日立工業専修学校で)



4月中旬、高等部自動車製造科の2年生24人が乗用車の車体を前に、自動車整備の実習を受けていた。

トヨタの現役社員が指導員となり、運転席の周りの部品やスイッチの位置を説明したり、ボンネットを開けてエンジンルームを見せてたり。今後は、車体の組み立てや部品の取り付け方を学ぶ。父親がトヨタに勤務する土手口亮太さん(16)は「現場の人にしかわからない勘やコツも教えてもらえ

ものづくりのプロ 地域貢献も

高等部の2、3年生は、自動車製造や铸造、金属塗装など八つの専攻科に分かれ、技能実習が全体の4、6割程度になる。工場の設備や機械を模した教材を使い、3年間で工業高校の3〜4倍の計約2000時間をこなすという。

卒業生は正社員として各工場へ配属されるが、23歳以下の技術者が腕を競う「技能五輪」の全国大会では入賞者の常連だ。昨年は車体塗装や自動車板金といった部門で計4人が金メダルを受賞した。

■高卒資格も
企業内学校は戦後の高度成長期、「金の卵」とも呼ばれた各地の中学卒業生らを受け入れ、技能を継承した訓練所などが前身になる。様々な形態があり、企業内訓練校のほかに、学校教育法に基づく専修学校として設立されたケースもある。

日立製作所が設立した日立工業専修学校(茨城県日立市)もその一つだ。中卒対象の高等課程(約250人)と高卒者対象の専門課程(10人)があり、高等課程では、機械、電気、溶接の三つの学科に分かれ、技能を磨く。

日立製作所が設立した日立工業専修学校(茨城県日立市)もその一つだ。中卒対象の高等課程(約250人)と高卒者対象の専門課程(10人)があり、高等課程では、機械、電気、溶接の三つの学科に分かれ、技能を磨く。

日立の社員やOBが大先輩。山崎一平校長は「若いうちに職人的な勘を磨けば、卒業後は即戦力として活躍できる」と強調する。連携する通信制高校にも生徒が入学することで、国

ポケモン スポーツ 大百科

226か国・地域 数字編 vol.051

卓球は世界中で人気なんだ。今年3月時点で国際卓球連盟に加盟している国・地域数は226で、世界のスポーツ組織の中でもトップクラス。ピッチも幅広く人気を集めているポケモンだよ。

【ピッチ】ようせいポケモン。高さ0.6m、重さ7.5kg。愛くるしいしぐさと姿で老若男女問わずに人気だが、その数は少ない。満月の晩に集まって仲間とダンス。

月曜から土曜までの読売新聞朝刊に掲載中! ©Pokémon/Nintendo.

■地域貢献
高い技術力を地域貢献に生かすケースも出ている。日立工業専修学校では昨年度、優れた技能を持つ「ものづくりマイスター」として茨城県から認定された教員らが、地元の工業高校から依頼を受け、生徒に旋盤技能の講習を行った。

同専修学校の担当者は「技能五輪の出場経験を持つ教員も多く、スピードや正確さなど高い技能を教えられる」と語る。

職業能力開発総合大学校の新井吾朗准教授は「生産設備の自動化や人工知能(AI)の導入が進んでも、機械製造やメンテナンスなどを担う人材の育成は今後も必要だ」と指摘する。

- 目的**
生産活動の中核となる人材を育成する
- 教育コース**
中学卒業生…3年間の高等部
高校卒業生…1年間の専門部
- 学習内容**
工業高校と比べ、技能実習が3~4倍。通信教育で国語総合や数学などの普通科目を学び、工業高校機械科の卒業資格も取得できる
- 手当**
生徒は従業員扱いで生徒手当(月額14万2000円~15万2000円)などが支給される
- 卒業後**
トヨタ自動車正社員になる

●企業内学校の特徴 トヨタ工業学園の場合